

I 組織の使命

南茅部支所は、地域振興課、市民福祉課、産業建設課で構成しており、地域住民の生活や水産業、防災などに係わる業務を行っています。

南茅部支所のミッション（使命）は、

- ・安全で安心な市民生活の確保に努める
- ・基幹産業である水産業の振興、世界文化遺産である縄文遺跡などの観光資源を生かし、地域の活性化を図ることです。

この使命を達成するため、住民や各種団体との対話等を通じて地域の課題やニーズを的確に把握し、住民と一体となって地域づくりを進めていきます。

II 組織の基本方針

- 住民の目線に立って課題解決にあたります。
- 豊かな水産資源や世界文化遺産である縄文遺跡などの観光資源の活用を通じて、地域の活性化を図ります。

III 主要施策・事務事業

1 安全・安心な市民生活の確保

(1) 住民ニーズの把握

住民が安心して豊かに暮らせるまちづくりを目指すため、地域で活動する町内会などの各種団体との意見交換により、地域内の課題や住民ニーズの把握に努めます。

(2) 防災体制の強化・充実

国が公表した「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震モデル」を基本として、北海道は、最大クラスの津波が発生した場合に想定される浸水区域を設定し、当該区域を「津波災害警戒区域」に指定したことを踏まえ、津波避難場所・避難経路のほか移動手段などの避難方法の見直しなどを進めていくほか、町内会の自主防災組織の設立促進や避難訓練の実施など町会との連携を図り、地域防災の意識を高め防災体制の強化に努めます。

(3) 災害予防対策の推進

治山事業、急傾斜地対策事業および海岸保全事業等について、計画的かつ着実に整備されるよう、関係機関への要請活動や現地対応に取り組みます。

2 地域の活性化

(1) 水産業を中心とした産業振興

漁業協同組合や漁業者等と連携を密にしながら、漁港・漁場の整備や資源増大対策など、水産振興のための各種施策に積極的に取り組みます。

(2) 地域活力の維持向上

少子・高齢化の進行や人口減少の進むなか、地域コミュニティの維持や町内会などの各種団体の活動が円滑に行われるよう支援し、地域活力の向上に努めます。

(3) 世界遺産を生かした地域づくりの推進

南茅部地域の史跡・大船遺跡と史跡・垣ノ島遺跡を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録の決定(R3.7.27)を受け、地域が一体となり世界遺産を生かした地域づくりの推進に努めます。